令和8年度第6回
国内における米空軍機からの降下訓練について

令和８年１１月
防　　衛　　省

令和８年度 第６回国内における米空軍機からの降下訓練について

訓練の目的

　米空軍機を活用して固定翼機からの降下回数の増加を図り、空挺作戦に必要な戦術技量の向上を図るためです。

実施場所

　隊員は米軍横田基地（東京都）において米空軍機に搭乗し、習志野演習場（千葉県）に降下することを予定しています。

実施期間

　令和８年１１月９日（月）の夜間に空挺降下訓練の実施を予定しております。
（※予備日：１１月１０日（火））

訓練のポイント

○　全国各地で実施している空挺部隊の練成訓練であり、令和８年度に入って６回目の企画となる本訓練は、習志野演習場において空挺降下訓練を行います。習志野演習場における本訓練はこれまでに通算１１回実施しております。（令和５年度第１回、令和６年度第４回、第５回、令和７年度第２回、第３回、令和８年度第１回及び第３回は天候の影響により中止。）

○　米空軍機から降下するのは陸上自衛隊員であり、米軍人の降下はありません。

○　訓練における安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。

令和８年度 第６回国内における米空軍機からの降下訓練について（イメージ図）



期間		令和８年１１月９日（月） （※予備日：１１月１０日（火））
訓練実施場所		習志野演習場
参加規模	陸自	第１空挺団：　降下人員：約１４０名 支援人員：約３０名 車両：最大１０両
	その他	米空軍機：Ｃ－１３０Ｊ×最大３機
主要訓練項目		陸自隊員による空挺降下訓練

空挺降下訓練

空挺降下訓練

○　米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行する予定です。